

各 教 育 事 務 所 長 様  
各 市 町 村 教 育 長 様  
各 小・中・義務教育・特別支援学校長 様

熊本県学校事務研究協議会会長 上田 千浩

## 第 42 回熊本県学校事務研究大会の開催について（通知）

晩秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
日頃より本会の研究活動につきまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。  
さて、第 42 回熊本県学校事務研究大会を、下記のとおり開催することになりました。  
つきましては、貴所属職員の参加について格別のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

- 大会テーマ 変革の時代に対応する学校事務の創造  
— 子どもの豊かな育ちを支援する学校事務 —
- 目 的 (1) 次世代の学校の創世に向けた「チーム学校」体制の整備と教育活動を支援するために、学校事務職員が資質・能力の向上を図り学校事務組織の強化による校務運営参画を積極的に推進する。  
(2) 学校事務の効率化による教員との協働体制の充実と、教育行政職事務の専門性による学校運営にかかわる職員として機能の強化を図る。  
(3) 地域とともにある学校における、地域や教育委員会との連絡調整機能を担い、学校と地域をつなぐ組織としての共同学校事務室の機能強化を図る。
- 主 催 熊本県学校事務研究協議会
- 後 援 熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県市町村教育委員会連絡協議会、熊本県小中学校長会、熊本県 P T A 連合会、(公財)日本教育公務員弘済会熊本支部
- 参加対象者 小・中・義務教育・特別支援学校の学校事務職員(県費及び市町村費)、学校事務担当者、県教育委員会・市町村教育委員会職員、その他参加希望者
- 期 日 平成 30 年 2 月 2 日 (金)
- 場 所 くまもと森都心プラザ (熊本市西区春日 1 丁目 14 番 1 号) 他  
(☎096-355-7400) (地点：二の丸)
- 日 程

9:30	9:50	10:00	10:20	10:50	11:00	12:30	13:30	16:20	16:30
受付	全体会					昼食	分科会		
	開会 行事	研究部 提案		講演	キャリア別分科会		閉会		

※午後からの参加者は、必ず『くまもと森都心プラザ』で受付を行ってください。

- 資料代 会員 2,000 円 会員外 2,500 円

参加申込の折に支払をお願いします。

※会場の都合により当日は現金を取り扱いきません。

10 参加申込方法 参加申込締切 平成 29 年 12 月 15 日 (金)

(1) 会員参加者

- ①各地区理事へ下記「参加申込書」の様式で申込みください。
- ②分科会については、指定された会への参加をお願いします。
- ③資料のみ購入の場合は、備考欄にその旨記入してください。

(2) 会員外参加者

- ①県外等会員以外の参加は、郵送または F A X ・メールで申込みください。
- ②分科会は経験年数により決定しますが、会場の都合上、経験年数に応じた分科会に参加できない場合がありますのでご了承ください。(当日、受付にてご確認ください。)
- ③参加申込みは下記「参加申込書」の様式をお願いします。
- ④資料代は必ず事前に振り込んでください。

振込方法：郵便局備え付けの払込取扱票（青色）等で振り込んでください。

口座記号番号 01720-9-126140

加入者名 熊本県学校事務研究協議会

【申込み先】

〒861-8010 熊本市東区上南部 2 丁目 21-1 熊本市立東部中学校 山本 奈央  
Tel. 096-380-2053 Fax. 096-380-5712  
E-mail yamamoto.naoB@city.kumamoto.lg.jp

【大会要項掲載】

熊事研HP <http://ws.higo.ed.jp/jimuken/>

【問い合わせ先】

〒861-1331 菊池市隈府 833 菊池市立菊池南中学校 平尾 幸夫  
Tel. 0968-25-2239 Fax. 0968-25-0972  
E-mail hirao-y2@tsubaki.higo.ed.jp

11 その他

- (1) 会場の駐車場には限りがあります。可能な限り公共交通機関をご利用の上で来場してください。
- (2) 会場内での飲食・喫煙等は、会場の指示に従い、マナーの順守をお願いします。
- (3) 昼食は、各自ご用意ください。ホール内での飲食は可能ですので、昼食会場として利用ください。
- (4) 両軸使用 (中字・太字) のマーカーをご持参ください。全体会で使用いたします。

第 42 回熊本県学校事務研究大会 参加申込書

所属名	氏名	備考

※会員以外（県外等）の参加者は、下記も記入してください。

※所在地は都道府県名から記入してください。

所属所在地			
所属電話番号	— —	所属 FAX 番号	— —
経験年数 (年目)		分科会	

## 全体会の概要

全体研究会（10：20 ～ 12：30）

1. 研究部提案「熊本版グランドデザイン」 提案者 研究部研究班

2. 講演「チーム学校の理想と現実 学校事務職員は何者か!?  
～学校事務職員の役割・ミッションを考える～」

講師 教育研究者・学校マネジメントコンサルタント

妹尾 昌俊 氏

## 分科会の概要

キャリア別分科会（13：30 ～ 16：20）

第1分科会 定型職員（ルーティーンワーカー） 経験1～3年目

「となりの同期はどうしてる？実践！タイムマネジメント」

講師 （株）ベストビジネス代表取締役中小企業診断士 岡部 穂積 氏

会場 くまもと森都心プラザ5階 多目的室

私たち学校事務職員は、教育目標達成のため学校運営にかかわり、地域と学校をマネジメントする役割を担うことが期待されています。そのためには、定型職員から調整職員、企画職員、総括職員とキャリアアップを図らなくてはなりません。しかし、まずは定型業務を正確に迅速に行うことが必要です。

本分科会では、主体的に効率良く仕事に取り組むためのポイントを分かりやすく学ぶとともに、それぞれの学校現場ですぐに実践できるタイムマネジメント手法を、ワークショップを交えながら学んでいきます。

第2分科会 調整職員（コーディネーター） 経験4～10年目

「ファシリテーションの基礎知識」

ファシリテーター 宇城市教育委員会中央公民館館長 三角 幸三 氏

会場 ニューオータニホテルズ ザ・ニューホテル熊本2階

おしどりの間

学校事務職員として定型業務をこなすだけでなく、教職員、保護者、地域の方々それぞれの業務、役割、立場等を相互理解し連携しながら、チームの一員として学校運営にかかわっていくことが必要です。

本分科会では、調整職員として人間関係を円滑に進めていくファシリテーションの基礎をワークショップを交えながら学んでいきます。

第3分科会 企画職員（デザイナー） 経験 11～20 年目

「学校と地域との連携～どうかかわる？地域とともにある学校づくり～」

1. 講演 「地域と学校が連携・協働した教育活動の推進」

講師 熊本県教育庁教育総務局社会教育課主幹 江上 知男 氏

2. 発表 「コミュニティ・スクール事務局に携わって思うこと

～今後の学校事務の機能の広がり と 事務職員への期待～

発表者 氷川町コミュニティ・スクール連携協議会事務局

（氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校事務職員）上野 けい子

助言者 八代市立八代支援学校事務主任

平木 雅万

会場 くまもと森都心プラザ6階 A・B会議室

これからの学校は、地域との連携や協働を深める方向にシフトしていきます。私たち学校事務職員もチームの一員として学校運営にかかわっていくなかで、何らかの役割を担っていくことになるでしょう。

本分科会では、学校地域間連携について理解を深め、コミュニティ・スクールの現状や学校事務職員の具体的ななかかわりについての先進事例を学びながら、地域とともにある学校づくりにおいて学校事務職員（共同学校事務室）が果たす役割について考えていきます。

第4分科会 総括職員（アドミニストレーター） 経験 21 年目～

「学校のチーム<sup>りき</sup>力を高めるマネジメントの実践」

講師 教育研究者・学校マネジメントコンサルタント 妹尾 昌俊 氏

会場 くまもと森都心プラザ5階 プラザホール

「チームとしての学校」を実現するための「学校マネジメント」とは何かを学んでいきます。学校事務職員の「学校経営参画」や「多忙が深刻な教頭職を学校事務職員が補佐、支援する」ということはよく言われますが、どのようなことから実践していけるもののでしょうか？身近なところからできることも多いことを、参加者の体験談などもシェアしながら具体的に考えていきます。

※第4分科会は、研修の都合上、主催者側で席を指定させていただきます。